

しょうり　さんび　か 勝利の賛美歌

しゅ　き　せき　お
主は奇跡を起こされる。

ふ　かのう　かのう　くだ
不可能を可能に下さる。

しょうり　さんび　こえ　あ
勝利の賛美の声を上げるなら、

わしたち
主は、私達にできないことをされる。

かんせい
だから、勝利の歓声を上げよう。

うた
賛美の歌を歌おう。

せい　ち　お
いにしえの聖地で起こったこと。

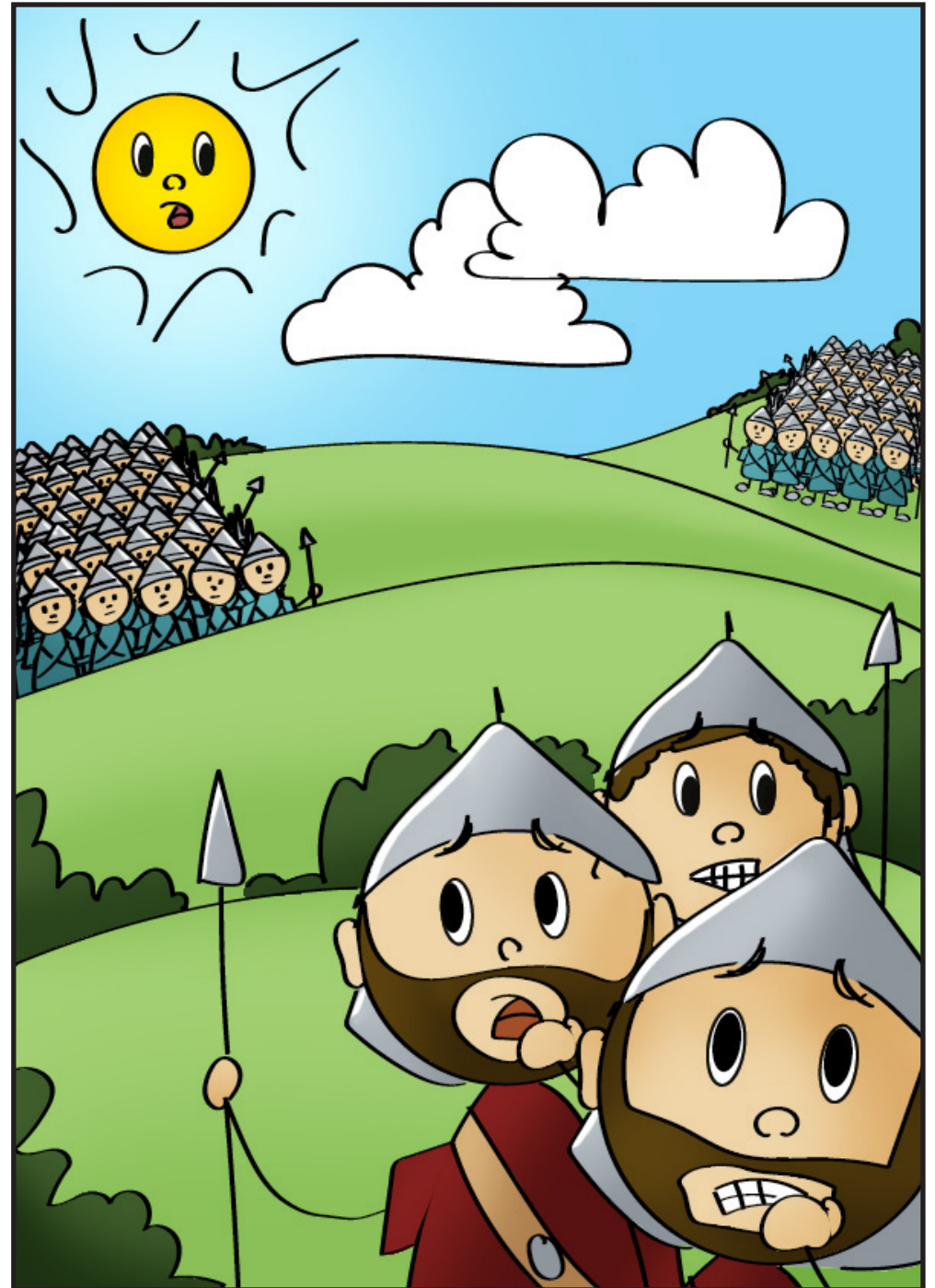
やま　かず
セイル山から、おびただしい数の、

しんこう　も　びと
信仰を持たないアンモン人と

びと　たいぐん　とも
ヨアブ人の大軍が共に

かみ　たみ　せ　き
神の民であるイスラエルを攻めて来た。

とき　しゅ　おお　ちから　あらわ　くだ
その時、主なる神は大いなる力を表して下さった。



た ぜい ぶ ぜい む ぼう び
多勢に 無勢、無防備な まま、おそれおののいた
ヨシャパテ王は、エルサレムで 民と 共に 祈った。
かみ も しんりやくしゃたち ぼうりよく ごうよく
「神を 持たぬ 侵略者達が、暴力と 強欲を もって、
いま し か こうげき
今にも 仕掛けて こようと している 攻撃から、
しゅ わたしたち すく くだ
主よ、あなたは 私達を 救って下さいます。」

わたしたち
私達には、なす すべてがありません。
どうしたら いいか、見当も つきません！
ただ、父祖の 神である あなたを あおぎ望むのみです。」

ヨシャパテ王には 分かっていた。

しゅ き せき お くだ
主は、またもや 奇跡を 起こして下さい。
ふ か のう か のう
不可能を 可能に して下さい。
しょうり さん び こえ あ
そうさ、勝利の 賛美の 声を 上げるなら、
わたしたち
主は、私達に できない ことを される。
かんせい
だから、勝利の 歓声を 上げよう。
うた
賛美の 歌を 歌おう。

ヨシャパテ王は 言った、
しゅ かんしゃ さん び つづ
「主を ほめよ。主に 感謝し、賛美し続けなさい。
主を ほめよ。主に 感謝し、賛美し続けなさい。」



すると、民の ^{たみ} 中から ^{なか} 主の ^{しゅ} 預言者が ^{よげんしゃ} 前に ^{まえ} 出た。^で

そして、天からの ^{てん} 答えを ^{こた} 大胆に、^{だいたん}

大声で ^{おおこえ} さけんで ^い 言った。

「この ^{たいぐん} 大軍を おそれては ならない。

立って、主の ^{しゅ} 救いを ^{すく} 見よ！」^み

なぜなら・・・

主は ^{しゅ} 奇跡を ^{きせき} 起こされる。^お

不可能を ^{ふかのう} 可能に ^{かのう} して下さる。^{くだ}

勝利の ^{しょうり} 賛美の ^{さんび} 声を ^{こえ} 上げるなら、^あ

主は、私達に ^{わたしたち} できない ことを される。

だから、勝利の ^{かんせい} 歓声を 上げよう。

賛美の ^{うた} 歌を 歌おう。

神を ^{かみ} 賛美しながら、^{さんび} 吟遊詩人と ^{ぎんゆうしじん}

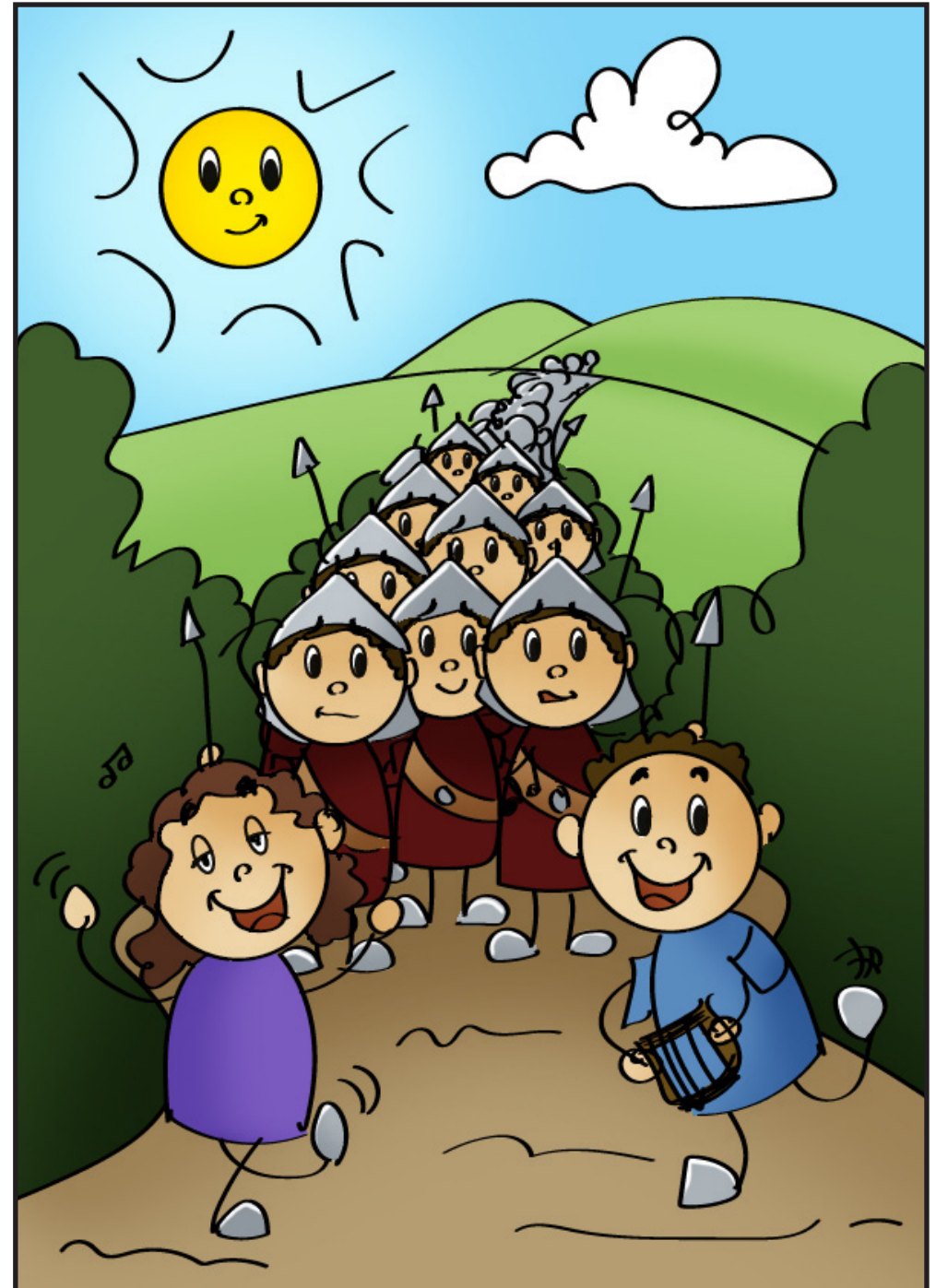
歌い手達は、軍勢の ^{うた} 前に ^{てたち} 進んだ。^{ぐんぜい} ^{まえ} ^{すす}

勝利が ^{しょうり} 勝ち取られると、さらに ^か 主を ^と ほめたたえた。^{しゅ}

神を 賛美しながら、吟遊詩人と

歌い手達は、軍勢の 前に 進んだ。

勝利が 勝ち取られると、さらに 主を ほめたたえた。



よる あ 夜が 明けると、ラッパと こと かな 琴の 奏でる おんがく とも 音楽と 共に、
たみ しゅ か と くだ 民は 主が 勝ち取って下さった しょうり 勝利を
さん び さん び 賛美しながら こうしん 行進した。
かみ 神の 民を こうげき 攻撃しようとして、
かれ 彼らは 攻撃するどころか、
やいば ほろ あ たがい 刃で滅ぼし合ってたおれた。
イスラエルの 民は、あと のこ 残された せん り ひん 戦利品を あつ 集めながら、
しゅ 主を ほめたたえるばかりだった。

たみ 民は みな、こえ あ 声を 上げて さげんだ。
しゅ 「主を ほめよ。主に かんしゃ 感謝し、さん び 賛美し続けなさい。
主を ほめよ。主に 感謝し、賛美し続けなさい。
主を ほめよ。主に 感謝し、賛美し続けなさい。
主を ほめよ。主に 感謝し、賛美し続けなさい。」

しゅ 主は き せき 奇跡を お 起こされる。
ふ か のう か のう 不可能を 可能に して くだ 下さる。
しょうり 勝利の さん び 賛美の こえ 声を あ 上げるなら、
わしたち 私達に できない ことを される。

だから、勝利の かんせい 歓声を 上げよう。

賛美の うた 歌を 歌おう。

(主を 賛美し続けなさい！ 主を ほめよ！)

賛美の 歌を 歌おう。

(主を 賛美し続けなさい！ 私は 主を ほめまつる！)



しょうり さん び か
勝利の 賛美歌

かみ さん び ぎんゆう し じん
神を 賛美しながら、吟遊詩人と
うた て たち ぐんぜい まえ すす
歌い手達は、軍勢の 前に 進んだ。

しょうり か と しゅ
勝利が 勝ち取られると、さらに 主を ほめたたえた。

さん び か うた
勝利の 賛美歌を 歌おう！

神を 賛美しながら、吟遊詩人と
歌い手達は、軍勢の 前に 進んだ。

勝利が 勝ち取られると、さらに 主を ほめたたえた。

勝利の 賛美歌を 歌おう！

しゅ さん び つづ
主を 賛美し続けなさい。

主を 賛美し続けなさい。

主を 賛美し続けなさい。

